

～九州復興支援「届けよう、沖縄の気持ちを九州へ。九州はひとつ」～

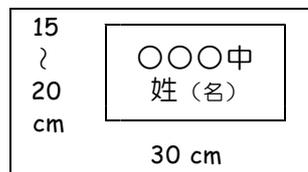
第19回沖縄県ヨネックス杯中学校バドミントン選手権大会 要 項

1. 主 催 沖縄県バドミントン協会 指導部 (中学部)
2. 共 催 ヨネックス (株)
3. 後 援 スポーツショップ・キクムラ
4. 主 管 沖縄県バドミントン協会 指導部 (中学部)
沖縄県中体連バドミントン専門部
5. 期 日 平成29年5月3日(水)8:45監督会、9:00開会式、9:30試合開始
4日(木)9:00試合開始
6. 会 場 1日目 宜野湾市立体育館(男子) 那覇市民体育館(女子)
2日目 那覇市民体育館(男女)
7. 試合形式 団体戦(2複1単)選手は単・複を兼ねることはできない。
予選リーグ、決勝トーナメントで行う。(3位決定戦あり)
8. シャトル 日本バドミントン協会第1種及び第2種検定合格球
9. チーム編成 ①各学校の参加チーム数は最大3チームまでとし、強いチームからA、B、C
とすること。
②1チームの選手は5～7で編成し、4人以下は失格とする。
③各学校とも監督1名、コーチ(教職員か中体連登録者)またはマネージャー
(生徒)1名の登録ができ、コーチングシートは、監督、コーチまたはマネー
ジャーどちらか一方の計2名とする。
10. 組 合 せ 組み合わせについては主管に一任する
11. 表 彰 優勝、準優勝、3位までを表彰する
12. 競技規則 平成29年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び公認審判員規程に準
じ、本大会運営規程により行う。
13. 参加資格 沖縄県バドミントン協会に団体登録した中学校および、大会当日登録するチー
ム(1校4,000円)、日本バドミントン協会及び沖縄県バドミントン協会に
個人登録した者および、大会当日登録する者(1人800円)
14. 参 加 料 6,000円(1チーム) ※大会当日お支払い下さい
15. ユニフォーム 本大会運営規程(別紙)参照
16. 申込期日 平成29年4月25日(火)午後5時まで(厳守でお願いします)
17. 申 込 み (1) 申し込み方法(必ず下記の①、②の両方)
① メール送信(上記16申込期日に準ずる)
<メール送信の手順>
●沖縄県バドミントン協会HP(大会情報)からダウンロード
→ <http://www.okinawaken-badminton.com/>
送信後は、本部より「受付けました」の返信を行います。また、HP上に参加校
数の掲載も行いますので、**両方とも必ずご確認ください。**
●送信先メールアドレス
→ satorun1972@yahoo.co.jp (新垣 宛)
② 申し込み用紙提出(大会当日持参) ※公印をお願いします。
※メール送信が不能な場合はFAXでも可としますが必ず**到着確認**
をお願いします(FAX送信先は**高嶺中学校 新垣宛：995-0149**)。
(2)メールの問い合わせ先 → 新垣 悟 高嶺中学校 098-994-2045
(3)大会運営問い合わせ先 → 比嘉敏雅 安富祖中学校 098-967-8923

第19回 沖縄県ヨネックス杯中学校バドミントン選手権大会

I. 本大会運営規程

- (1) 大会は予選リーグ(第2ダブルスまで行う)で行い、決勝トーナメント(勝敗決定時終了)、3位決定戦も行う。
※決勝トーナメントには3チーム予選リーグでは1位のみ、4チーム予選リーグでは1、2位まで、決勝トーナメントへ進出できる。
- (2) 2複1単とし、複1・単・複2の順で行う。ただし、進行状況に応じて並行試合を行う。
- (3) 同一選手が単と複を兼ねることはできない。
- (4) チーム編成は、1チーム選手5～7名・監督・コーチまたはマネージャーの9名までとする。なお、コーチは教職員または中体連登録の外部コーチとし、マネージャーは生徒とする。
- (5) 男女ともに予選リーグは15点3ゲーム制で行い、その後、男子決勝トーナメント1回戦、女子決勝トーナメント2回戦から正式ルールで行う。(女子の決勝トーナメント1回戦は15点3ゲーム制)
- (6) 最初に試合に入るチームのオーダー提出は、1日目は開会式終了後、2日目は8:45とする。
- (7) 1日目の進行は男子は予選リーグと決勝トーナメント3回戦まで、女子は予選リーグまでとする。但し、消化できない場合は最終コールを18:00とする。
2日目は男女とも残り試合～決勝トーナメントの決勝まで行う。
※2日目の男子は13時以前にコールはしない。
- (8) 審判(主審・線審)は、予選リーグ、決勝トーナメントともに敗者とする。敗者はコートで待機する。(本部から主審用紙と試合球を持っていく)
- (9) 得点係は各対戦チームから1名ずつ出す。
- (10) 試合コール後、3分以内にコートに入らない場合は、棄権と見なすこともある。
- (11) コーチングシートを設けるので、チェンジエンスの際、監督、コーチまたはマネージャーも移動する。(他のベンチ入り選手は移動しない)
- (12) ゲーム中の監督、コーチのアドバイスをラリー中でなければ認める。但し、試合の遅延行為や選手が萎縮するようなアドバイスは行わない。(選手はアドバイス不可)
- (13) インターバルは15点ゲームではゲーム間に2分以内、正式ルールでは11点で1分以内、ゲーム間に2分以内取ることができる。コートサイドには2名まで行くことができる。
- (14) 試合中の水分補給及び汗拭きは原則としてインターバル時のみ認める。水分補給にはスクリズボトルを使用する。(緊急な場合は、主審の許可を得て、速やかな対処は認める。但し休憩や試合の流れを変える等の遅延行為は認めない)
- (15) ユニフォームは、日本バドミントン協会審査合格品とする。但し、ハーフパンツは膝にかからないものとする。
- (16) 靴下は白色を基調とし、くるぶしの見えるものは禁止する。
- (17) ゼッケンは右図のような規格の布地に、黒または濃紺色の楷書で学校名、姓を明記する。上着の背面中央部に4ヶ所を留める。同姓の選手がいる場合は区別できるよう名前の1文字を入れる。
- (18) 競技にふさわしくない行為及び服装等のものは、協議の上没収試合とすることもある。



II. 注意事項

- (1) 事故防止及び試合進行をスムーズに行うため、フロアー及び通路、玄関ロビー、空コートでの練習は認めない。
- (2) インプレー中は、声を出しての応援は禁止する。
- (3) 外に出るときは必ず外履きに履き替える。(体育館シューズで外に出ない)
- (4) 競技場内(応援席を含む)でのフラッシュを使った写真撮影を禁止する。
- (5) 昼食時間は設けないので、各自試合の進行をみながら取る。
- (6) ゴミは必ず持ち帰る。ゴミ袋が必要な場合は本部からもらう。
- (7) 応援席での飲み物・食べ物の片付け、こぼしたものの拭き取りなどを徹底する。
- (8) 貴重品やラケット等は、各学校及び各自で管理を徹底する。

III. 連絡事項

- (1) 1日目の初回戦の審判を男子は、予選リーグNO.3のチームとする(南星、石嶺、仲井真、兼城、港川、沖縄東、南風原、興南、東風平、南風原、越来、西崎)、女子は予選リーグNO.1のチームとする。(糸満、小禄、嘉数、安岡、真志喜、安富祖、あげな、三和、古堅、南星、松島、沖縄東、宜野湾、佐敷、那覇、北谷、与那原、潮平)
- (2) 日本バドミントン協会及び沖縄県バドミントン協会の個人登録(一人¥800)方法が、今後変更となる。→詳細は後日、HPにて掲載予定